

## 野沢明夫の議員報告

### ■野沢明夫 Profile プロフィール

昭和30年1月25日東京都豊島区生 59歳  
横浜市立大学商学部 卒業  
有限会社野沢塗装店創業 現・取締役会長  
＜役歴＞茅野商工会議所青年部 副会長  
茅野市消防団湖東分団 庶務・分団長  
茅野ライオンズクラブ 幹事  
＜現職＞茅野市ソフトテニス協会 副会長  
茅野ライオンズクラブ薬乱防止委員会 委員長  
334-E地区(県)ライオンズクエスト 特別委員  
茅野市薬物乱用防止協議会 事務局  
結婚支援事業「出会いの広場の会」 事務局  
＜家庭＞義母 妻 一女一男  
＜好きな言葉＞「学則不固」(学べば固ならず)  
＜政治信条＞「何事も批判的検証の視点で」

＜体型＞ 身長 178CM、体重 0.1 トン  
正月からまた戻ってしまいました。

＜趣味＞ ソフトテニス、海釣り、温泉、旅行  
＜議会＞ 経済建設委員会 委員長 (H23)  
(2期目) 予算決算委員会 委員長 (H24)  
消防委員会 会長 (H23・24)  
議会運営委員会 委員長 (H25)  
地域づくり政策研究会(議連) 会長  
議会報告部会 部会長 (H25・26)

### ■事務所(野沢塗装店内)

〒391-0301 長野県茅野市北山北大塩道 6891  
TEL: 0266-77-2058  
FAX: 0266-77-2052  
E-mail: [akky4241@po30.lcv.ne.jp](mailto:akky4241@po30.lcv.ne.jp)

3月定例会の一般質問内容は次のようなものでした。

- ①「自治基本条例について」
- ②「地区こども館の託児所化について」



①自治基本条例について  
平成23年「入区条例は必要か」のテーマを掲げ、まちづくり懇談会は始まりました。意見の集約を23年度内に行い24年には論点を整理しな

お議論を深めることとし、25年には方向づけし結論を出し26年はそれを実行すると予定しておりました。

まちづくり懇談会の中で、市長は「入区・未入区に関係なくコミュニティー、支え合いの仕組みはどうしても必要だとの思いをひしひしと感じた。どうすればその絆を作っていけるか入区条例を考えるときの重要なポイントであると感じた。」と言っています。

支え合いを入区条例で何とかしたいという思いが見て取れます。しかし、昨年9月突然と言ってよいと思いますが、区や自治会への市民の加入を義務付ける「入区条例」の代わりに「災害に強い支え合いのまちづくり条例」の導入を



打ち出しました。この背景は、昨年6月成立した「災害対策基本法」に基づき、高齢者や障害者妊婦などの「避難行動要支援者」の名簿を、市が作成することが義務付けられました。条例が制定されれば、市は本人の同意がなくても名簿を提供できる事になります。また区・自治会は自主防災組織を設置し、市民は居住地域の自主防災組織に加入しなくてはなりません。

市は秘密保持や目的外使用禁止に関する協定を結んだ自主防災組織に対し、市が保有する住民基本台帳の個人情報を提供します。自主防災組織は未加入を含む住民全員の名簿を作成して、災害時の安否確認に役立てることができるといわけです。

市長は、すべての住民が自主防災組織に入り、災害時に備える中で、**その先に**入区が見えてくると言っています。

市長は、「入区条例」に入区を強制する根拠法がないとか、「理念条例では意味がない」など入区条例成立の難しさを意識する発言が目立ち始め、未入区者の反対意見などでその事が明らかになると方針を変えたわけです。私は災害時に対応する条例は当然必要であると考えますが、入区につながるかは疑問だと考えます。

そこで私は「自治基本条例」という自治体の

憲法と言えど条例に入区もしくは入区促進項目を盛り込んで、市民にその住民自治に基づく自治体経営の基本原則の理念とその決意をうたうことが必要だと進言したわけです。

自治基本条例は、地域課題への対応やまちづくりを、誰がどんな役割を担いどのような方法で決めていくのかを文章化したもので、自治体の仕組みの基本ルールを定めた条例です。多くの自治体で定めています。もちろん市民の機運の高まりが必要ですが。

### ＜茅野市にはすでに「茅野市パートナーシップのまちづくり基本条例」がある＞

●第9条には「市民等と市は、分野別の市民ネットワークと地域コミュニティの活動を通じて、まちづくりに対する市民等の意見の反映、市民等の相互の合意や市民等と市との合意の形成を図り、公民協働でパートナーシップのまちづくりをすすめます。」とあります。

これは主体が分野別の市民ネットワークに重きが置かれています

分野別の市民ネットワークはいわゆる主体的に意志ある、やる気のある人たちを示しています。当時から現在までその方々は継続して活動を続け、まちづくりに貢献しています。

一方、地域コミュニティつまり、区・自治会はどうでしょうか？その位置づけは、

●第2条（用語の意義）にこう示されています。「地域コミュニティ」とは「地域課題解決に向け地縁を単位として活動するために市民等によって構成された区自治会等の団体やその集合体をいいます。」とあり、コミュニティに含まれるのは地縁のある団体を前提にしており、「いわゆる未入区者」のような人を想定していないのではないかと私は思うのです。

### ＜自治基本条例に入区を盛り込む＞

ですから入区を盛り込んだ「自治基本条例」を成立させ、「茅野市パートナーシップのまちづくり基本条例」に不足する部分を補いながら、これを廃止し、自治基本条例に包含してはどうかと聞いたわけです。

一般質問通告時に「茅野市パートナーシップのまちづくり基本条例」を廃止すると言ったら、

議会事務局職員と「これまでの市政運営の柱となる理念を否定するようなもので、矢崎前市長の否定にもつながり、政治生命がなくなるのではないか（笑い）」という話になりました。誤解の無い様に説明しなくてはなりません。

### ＜自助共助公助＞

自助・共助・公助について考えますが、共助ができない人や共助を求められない人がいたとすると、それは地域コミュニティとは言えないわけです。

例を挙げると、先般の大雪対応です。雪害対策本部設置、対応に追われる中で防災対策課は殺到する要望や状況把握に対応していました。その中で、2日も外の出られない人に対する電話対応：職員「ご自分でできませんか？〈自助〉」「誰かに助けを求められませんか〈共助〉」と言うと、誰も頼める人がいないと言う。そのような人は正確ではありませんでしたが相当数おられたようです。未入区者（相談したり頼める人がいない）の実態が浮かび上がります。

「自助・共助・公助」のうち「共助（地域の支え合い）」が抜けると「自助か公助」となります。この電話してきた人への対応は、職員が物資を運び、除雪をしたという事です。

「地域コミュニティ」区・自治会が機能しないという事になると、直接的に市民と行政が向き合うことになり、市民個人の権利に個別に答えざるを得ないこととなります。

### ＜入区は条件？＞

行政施策を実行する上で市は、入区は条件と考えられています。

### ＜協働の相手＞

協働の相手として「地域コミュニティ」つまり区・自治会を位置づけ、その役割を定義すべきです。そしてその条件に入区を加えます。

### ＜私はこう考える＞

条例はそもそも「地域のきつなづくりには入区が必要だという理念」が大切で、その決意を掲げることで、努力しようとする原動力になると考えます。「自治基本条例」に位置づける形が良い方法だと思います。



■②「地区子ども館の託児所化について」  
地区コミュニティセンターには図書館分室と地区子ども館が設置されています。

地区子ども館は、本のある屋根付き公園というコンセプトで開設されました。10年の年月が流れ、時代の流れとともに保護者の中には学童クラブや託児所のように思っている方もいるようです。利用者側の意識に変化が出てきたというより、そういう要望があると解釈した方が良いでしょう。

当初の理念に照らして原則論で排除するのではなく、「要求や要望」があると捉えて対応する必要があります。時間外の対応やけがの

対応、インフルエンザの対応は学校との連携をとるなど、一途な職員の情熱に支えられている部分が多くあります。

10年たって中身の変遷があります。

子供を地域の持つ力で育てていくため、地域コミュニティの連携協力を得ることは容易ではありません。子供たちやその家族を支援し応援するには、学校や地域と一緒に活動できる組織や制度に変えていくべきだと思います。

＜私はこう考える＞ 言いっぱなしはいけないので、それらコミュニティセンター機能の充実も含め「制度や組織の提案」を9月議会にはご提案したいと思っています。ご期待いただきたいと思います。

＜私の意見と判断＞ 急ぎよ紙面を割いて議会審議の中身についてお知らせします。

■陳情 「特定秘密の保護に関する法律」の廃止を求める陳情書 提出者：茅野市9条の会  
負託委員会：総務環境委員会 委員会決議：不採択 本会議決議：不採択  
野沢 ；採択に賛成

＜意見＞多くの知識人が問題点を指摘しています。不安は払拭できていないと判断しました。

■議第3号 「憲法を守り政治を行うことを求める意見書」 提出者：望月克治・伊藤勝  
本会議 賛成少数 否決 野沢 賛成

＜意見＞いわゆる「集団的自衛権の憲法解釈の変更」や「憲法改正発議要件の変更」の動きに対する憲法順守を求めた内容です。至極当たり前の内容と判断いたしました。

■議第2号 「道州制によらない地方自治の充実を求める意見書」 提出者：望月克治・伊藤勝  
本会議 賛成少数 否決 野沢 賛成

＜意見＞全国町村会、全国町村議会議長会など反対の意向を示しており。長野県も「道州制ありき」の基本法案に反対、地方分権に逆行する、市町村の強制合併の懸念、といった意見です。合併の弊害が聞こえてきます。地方分権で多様な自治体の活力を高めることが先決です。

■議第1号「平成26年度一般会計予算に対する付帯決議」 提出者：細川治幸・宮坂武男  
本会議 賛成少数 否決 野沢賛成 北沢千登勢・野沢明夫

＜意見＞①「介護福祉金（家庭介護者への支援金）減額」について、丁寧な説明や廃止に慎重を

期すよう求める内容。②「生ごみ回収・堆肥化処理事業」に対して適正な生ごみ回収や有効な堆肥製造で有益な事業を求める内容です。②は当初「環境保全型農業に向けたフードリサイクル」の理念があって始めたことです。その理念が継続できるかそこが問題です。

予算委員会での全員審査の結果だから敢えて提出するのは反対。2点に絞る理由が分からないといった意見で否決されました。この2事業は予算削減の中で①は削減、②は削減一転、存

## 12月議会後から現在まで

〈議員活動、公職、奉仕活動、行事参加、その他の活動〉  
参加行事多数のため行間をつめて表示いたしました。  
読みにくい点はご容赦下さい。

12月17日	渡辺和彦様葬儀式富士見 ライオンクラブ例会	12日	議会報告意見交換会（宮川会場）
18日	12月議会閉会	13日	広域行政研修会 ライオンクラブ理事会
19日	湖東区長会 梶の葉会総会（欠）	14日	議会全員協議会（市側） 議会報告意見交換会（豊平会場）
21日	内山財産区忘年会	15日	湖東分団消友会
22日	奥村忠彦様葬儀式	16日	野沢氏子 初午会
23日	新井区引継ぎ会	17日	ライオンクラブ 献血活動市役所
26日	モリモリ会	18日	ライオンクラブ 例会
27日	仕事納め	19日	議会運営委員会 湖東地区福祉推進委員連絡会
28日	野沢ちるの様ご葬儀式	20日	薬物乱用防止教室米沢小6年
29日	小泉力次様ご葬儀式（岡谷）	21日	3月定例議会開会・議会報告部会
31日	梶の葉会前宮振る舞いイベント	22日	塩壺の湯ゆうゆう館竣工式
1月1日	新年拝賀式 ライオンクラブ 上社祈禱レオ太鼓	24日	地域づくり政策研・監査員勉強会 ライオンクラブ 薬乱防委員会
5日	新井区総会 市出初式	25日	宮坂義政様母ゆり様葬儀前見舞 次期キャビネット会議諏訪
6日	新年名刺交換会 オリンピック出場選手激励会	26日	薬物乱用防止教室玉川小 ライオンクラブ委員会 小諸
7日	市、湖東地区区長会 ライオンクラブ新年例会	27日	地域づくり政策研・予算勉強会
8日	泉野小学校薬乱防教室打合せ	28日	議案質疑、全員協議会
10日	ライオンクラブ 理事会	3月1日	県婚活サポーター講習会・交流会 高齢者消費者被害講演会（欠）
12日	市成人式 議会新年会	4日	ライオンクラブ 例会（欠） 一般質問①日目 新井区臨時区総会（欠）
14日	どんど焼き	5日	一般質問②日目
15日	議会全員協議会	6日	一般質問③日目、予算決算委員会
16日	薬物乱用防止教室泉野小	7日	予算決算委員会 新井区おたっしゅ運動教室（欠）
17日	野沢塗装店新年会	8日	野沢幸次様ご葬儀 性教育研究会
18日	4ライオンクラブ 合同新年会	9日	地区まごころ弁当配食 ワトコ協会総会（欠）
20日	薬乱防教室打合せ北山小 出会いの広場の会理事会月例会	10日	予算決算委員会
23日	議会報告会開催プレス発表	12日	福祉教育委員会 ライオンクラブ キャビネット会議（欠）
25日	My Birthday 59歳 ライオンクラブ クエストクラブ 塩尻教育C	13日	ライオンクラブ 理事会
27日	～28議運委員会視察上越市	14日	中誠養護委員会薬乱防協打合せ
28日	宮川保育園竣工式（欠） ほっとステイ치의総会（欠）	15日	出会いの広場の会春パーティー
30日	ソフトテニス協会理事会（欠） 須栗平区新年会森の家	17日	3月定例会閉会・退職者慰労会
31日	薬物乱用防止教室永明小5年 諏訪地方三市議会議員研修会 議会側全員協議会	18日	北部中学校卒業式
2月1日	今井敦後援会新春フォーラム（欠） ～3日大阪奈良神戸夫婦旅行	19日	湖東小学校卒業式 ライオンクラブ セミナー 小諸
4日	薬物乱用防止教室永明小6年 ライオンクラブ 例会 薬乱防教室打合せ玉川小	22日	わかば保育園竣工式
5日	薬物乱用防止教室北山小6年	23日	ライオンクラブ 清掃奉仕運動公園
6日	鷹野原大作様ご葬儀	25日	湖東・笹原保育園卒園式
7日	地域づくり政策研究会勉強会 出会いの広場の会理事会	27日	諏訪中央病院議会
8日	福祉推進委員研修会 ～9日 大雪 終日雪掻き作業	28日	PHP公約作成セミナー東京
10日	議会開会告示一般質問受付	30日	更生保護女性会映画会
11日	信毎中馬主筆「憲法」後援会松本	31日	議会報告部会 市職員退職者送別式
		4月1日	湖東・笹原保育園入園式
		4日	新井区おたっしゅ教室